令和３年１１月２５日
第２２回教育委員会資料
教育部生涯学習推進センター

砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の整備について

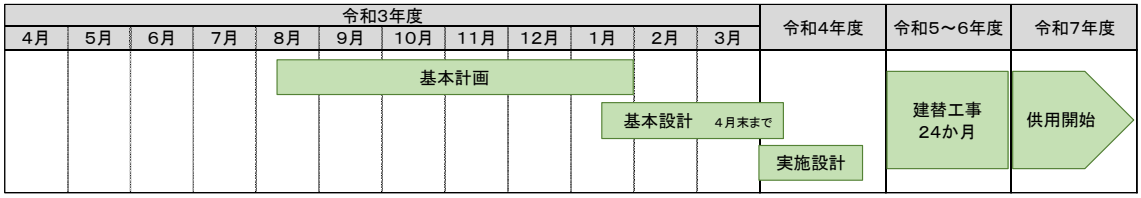
１．利用者等からの意見・要望

・利用者意見交換会（参加者 20 人）での意見・要望とアンケート(12 件)
・利用者団体からの要望（砂川学習館運営協議会 13 件、ひまわり子育てひろば 1 件、自治会連合会 1 件）

主な内容
・エレベーターの設置 ・各部屋にエアコン設置、全ての窓に網戸設置（換気） ・天井を高く、ロビーを広く、広い部屋、部屋数増 ・壁面鏡張り、壁面一部に手摺（上下差あり）の設置 ・室内に荷物を置くスペース（棚）の設置 ・備品の収納方法（机・椅子の出し入れ）とその軽量化 ・床を安全な材質に、フラットな床、木の床、拭ける床 ・授乳室をもう少し広く ・トイレの洋式化と暖房、洗浄便座化、オストメイト対応 ・プロジェクター用スクリーン設置及びプロジェクターの常設 ・ワイヤレス環境の整備 ・音響設備の充実 ・使いやすい調理室と調理器具・備品の充実 ・災害時の避難所の機能と設備を要望（防災機能） ・子ども向けイベントの企画（飲食）ができる施設を希望 ・学習館の垣根を取って、新しいカタチの建物にすべき ・歴史展示を残してほしい ・砂川の歴史は歴史民俗資料館に持って行って展示すれば良い ・２年間の工事期間中、近くに活動場所としての代替施設の設置又は支援を希望

２．検討の方向性

・市民の多様な意見等を反映する方向で検討を進める。
・施設に関しては、子育て機能、コミュニティ機能導入を踏まえて、活用しやすいレイアウトとする方向で検討を進める。
・地域コミュニティ機能は、地域の方々が活用しやすい設備とする方向で検討を進める。
・展示コーナーはスペースの関係も考慮して常設とせず、展示機能については作品展等に対応するため壁面等を利用して確保する方向で検討を進める。

３．整備スケジュール《変更後》

・基本計画は、市民の多様な意見を反映させるため策定期間を１月末に変更し、基本設計の開始は１月中旬に変更する。